

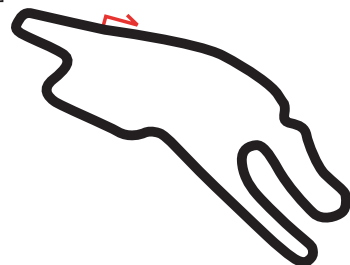
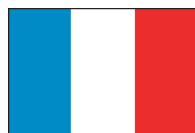
MotoGP MONSTER ENERGY GRAND PRIX DE FRANCE  
MORIWAKI RACING RACE REPORT**Moto2 class**

エリアスとモリワキMD600が2連勝達成。コンストラクターポイントでも首位のスッターに2点差に迫る。

快晴の中で行われた第3戦フランスGP決勝は、予選7番手から決勝に挑んだエリアスが、大接戦を制し今季2勝目。前戦スペインGPから2連勝を飾った。今年のルマンは、連日、素晴らしい青空が広がった。この数年、雨の多い不安定な天候の中でレースが行われていただけに、選手は勿論のこと、サーキットにつめかけた8万人を越えるファンも大喜びだった。最高気温も連日30℃前後を記録した。決勝日は32℃の暑さとなり、タイヤに厳しいレースとなったが、モリワキMD600で開幕戦から快進撃を見せるエリアスが、今大会も素晴らしい走りを見せた。

[Le Mans Circuit]

LENGTH 4,185m



予選5番手から決勝に挑んだニエトが今季ベストリザルトとなる8位でフィニッシュ。ペシェックも開幕戦カタールGPに続き今季2回目のポイントを獲得した。以下、モリワキMD600勢は、予選17番手のルティが19位。イワノフ21位、ゲラー25位、今大会、ワイルドカードで出場のシメオンは転倒リタイヤだった。

開幕戦から厳しい戦いが続いているMoto2クラス。タイトなコーナーが連続するルマンでは、今季最高の接戦になることが予想された。初日のフリー走行は1分39秒827をマークしたJ・クルゼール(スッター)がトップタイム。2番手には、トップから0.089秒差でA・デ・アンジェリス(GP 210)。3番手には、前戦スペインGPでモリワキMD600に初優勝をもたらしたエリアスで、順調なスタートを切った。

以下、モリワキMD600勢は、1分40秒426をマークしたニエトが5番手と好調なスタートを切った。このセッションではトップから1秒差以内に8台と、思ったほどの接戦とはならなかった。ルティ9番手、ペシェック13番手、ワイルドカードで出場のシメオンが27番手、イワノフ33番手、ゲラー41番手という結果だった。

ルマンは2日目土曜日も青空が広がった。最高気温も29℃まで上昇。選手にもタイヤにも厳しいコンディションとなった。しかし、各チームともにセットアップを進め、初日とは対照的に予想以上の大接戦となった。午前中のフリー走行では、着々とセットアップを進めたエリアスが、1分39秒608とタイムを更新して2日間の総合首位に浮上。以下、1秒差以内に27台という今季最高の接戦となった。ワンミスで大きく順位を落とす厳しい戦い。その中で、ルティがトップから0.492秒差の12番手。以下、ペシェック16番手、ニエト19番手。イワノフ26番手と、ここまでトップから1秒差以内という超激戦だった。以下、シメオン34番手。ゲラー41番手だった。

午後の予選も、予想以上の激戦となり、K・ノイエス(ハリス)が1分39秒234でPPを獲得。以下、高橋裕紀(テック3)、A・デボン(FTR)、J・クルゼール(スッター)と、フロントローに並んだ4台の差が、わずか0.100秒という超接近戦となった。



## MotoGP MONSTER ENERGY GRAND PRIX DE FRANCE MORIWAKI RACING RACE REPORT

モリワキMD600勢は、初日から好調な走りを見せるニエトがトップから0・168秒差の5番手。開幕戦カタールGPに続き、今季2回目のPPが期待されたエリアスは、セッション開始早々に痛恨の転倒を喫し最下位に転落。しかし、終盤、トップから0・283差の7番手まで順位を回復させた。以下、ワイルドカードで出場のシメオンが11番手、ルティ17番手、ペシェック22番手、イワノフ34番手、ゲラー40番手だった。

連日好天に恵まれたルマン。決勝レースは最高気温が31℃まで上昇。まさに、暑くて熱い戦いになることが予想された。その中で、予選7番手から決勝に挑んだエリアスが、今大会も素晴らしい走りを見せた。序盤は大混戦の中でA・デボン(FTR)、地元大会に気合満点のJ・クルゼール(スッター)らとトップグループを形成した。しかし、ジャンプスタートのペナルティでデボンが後退、クルゼールも転倒と次々に脱落。中盤以降は、J・シモン(スッター)、S・コルシ(モトビ)を従えて首位を快走した。終盤は、2位のシモン、3位のコルシを突き放し今季2勝目。開幕戦カタールGPで4位、第2戦スペインGPで優勝。さらに今大会2連勝を達成した。これでエリアスは総合首位に浮上。モリワキもコンストラクターズポイントで首位のスッターに2点差に迫った。

その後方では、G・タルマクシ(スピード アップ)、S・ガデア(カレックス)、R・ウイライロー(ビモータ)とし烈な5位争いを繰り広げたニエトが今季ベストリザルトとなる8位でフィニッシュ。以下、ペシェック13位、序盤13番手まで追いつけたルティは転倒を喫し再スタートしたが19位、イワノフ21位、ゲラー25位という結果だった。

レギュラー組の6人に加え、今大会、ニエトとゲラーが所属する「Holiday Gym G22」からベルギー人で今大会ワイルドカードで出場のシメオンは転倒リタイヤだった。シメオンは今季、数戦の参加が予定されている。

### ●トニ・エリアス(Moto2 1位)

「今回のレースは、何もかもが順調だった。土曜日の予選は、セッション開始直後に転倒した。何が起きたのか自分でも分からなかった。フロントから切れ込むような感じであつたという間に転んだ。本当なら、予選グリッドは最後尾41番目でもおかしくなかった。それがピットに戻れてバイクを修復してもらい7番手まで順位を上げられた。決勝レースは、とにかくトップグループについて行って最後に勝負しようという作戦だった。予想通り、タイヤが消耗してからペースが落ちていったが、モリワキMD600はペースをキープすることが出来た。スペインから2戦連続で優勝することが出来た。チャンピオンシップでもトップに立ったけれど、いまは、チャンピオンシップのことは考えないでレースに挑みたい。今回の予選は運にも恵まれたが、予選、決勝と素晴らしい仕事をしてくれた、チームとモリワキに感謝したい」

### ●フォンシ・ニエト(Moto2 8位)

「今回は初日からフィーリングが良くてタイムも順調に上がった。予選はちょっとしたミスがあり、もう少し良かったと思うけれど、ほぼ満足の行くアタックが出来た。決勝レースは、5位争いの集団で戦えた。出来ることなら5位でチェッカーを受けたかった。しかし、加速で他の選手に比べてやや劣っていた。イコールコンディションのエンジンなのでエンジンパフォーマンスは同じはずなのだが、今回は暑かったことが影響したのかも知れない。モリワキの車体にはとても満足している。セットアップもまとまってきたし、3日間を通じてこれといってリクエストはなかった。カタール、スペインに比べたら、予選も決勝も大幅にリザルトを上げることが出来た。次はもっと上を目指したい」



# MotoGP MONSTER ENERGY GRAND PRIX DE FRANCE

## MORIWAKI RACING RACE REPORT

### RESULT

#### Qualifying

POS	No	RIDER	TEAM	TIME
3	24	Toni ELIAS	Gresini Racing Moto2	1'44.424
5	12	Thomas LUTHI	Interwetten Moriwaki Moto2	1'44.573
18	10	Fonsi NIETO	Holiday Gym G22	1'45.149
33	52	Lukas PESEK	Matteoni CP Racing	1'46.059
35	61	Vladimir IVANOV	Gresini Racing Moto2	1'46.366
39	91	Ivan MORENO	Andalucia Cajasol	1'46.806
40	88	Yannick GUERRA	Holiday Gym G22	1'47.068

#### RACE

POS	No	RIDER	TEAM	GAP
WIN	24	Toni ELIAS	Gresini Racing Moto2	---
8	10	Fonsi NIETO	Holiday Gym G22	+14.554
13	52	Lukas PESEK	Matteoni CP Racing Moriwaki	+25.068
19	12	Thomas LUTHI	Interwetten Moriwaki Moto2	+43.180
21	61	Vladimir IVANOV	Gresini Racing Moto2	+47.761
25	88	Yannick GUERRA	Holiday Gym G22	+1'07.377

#### Not Classified

	19	Xavier SIMEON	Holiday Gym Racing	20 Laps
--	----	---------------	--------------------	---------

### World Championship Classification

#### RIDER POINT RANKING

POS	No	RIDER	POINT
1	24	Toni ELIAS	63
6	12	Thomas LUTHI	25
13	10	Fonsi NIETO	11
22	52	Lukas PESEK	4

#### CONSTRUCTOR CHAMPIONSHIP

MORIWAKI MD600 RANKING / 2nd



TOTAL OF 3 PAGE(S) INCLUDING THIS ONE